



平成27年10月21日

各 位

会 社 名 第一工業製薬株式会社  
代表者名 代表取締役会長兼社長 坂 本 隆 司  
(コード番号 4461)  
問合せ先 取締役財務本部長 浦 山 勇  
(T E L 075-323-5955)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の動向を踏まえ、平成27年4月30日に公表した第2四半期連結累計期間（平成27年4月1日～平成27年9月30日）の業績予想を修正しましたのでお知らせいたします。

記

### ●業績予想の修正について

平成28年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	28,500	1,200	1,100	600	11.37
今回修正予想（B）	27,100	1,600	1,500	1,000	18.94
増減額（B-A）	△ 1,400	400	400	400	
増減率（%）	△ 4.9	33.3	36.4	66.7	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	28,044	1,386	1,290	862	20.18

#### 修正の理由

夏場に入り欧州の財政問題の顕在化や中国人民元の切り下げに端を発した世界同時株安など、急激な景気の減速感が強まり、電子デバイス材料を中心に連結売上高は予想を下回る見込みとなりました。

また、利益につきましては、界面活性剤を中心に高付加価値品の売上高が好調に推移し、基礎原料ナフサ価格の下落による原材料費の低下や減税効果もあり、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前回予想を上回る見通しとなりました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、中国景気の減速や国内景気が足踏みするなど、国内外の景気の先行き不透明感が強く前回発表の予想を修正しておりません。今後の業績動向を注視し修正の必要が生じた場合には速やかにお知らせする予定です。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上